試料前処理用カートリッジ

TOYOPAK　ODS

取扱説明書

ご使用の前に

- 本製品を使用する前に，必ずこの取扱説明書をよく読んで理解してください.
- この取扱説明書は，手近な所に大切に保管し，必要なときにいつでも取り出せるようにしてください.
- 製品本来の使用方法および取扱説明書で指定した使用方法を守ってください.
- 本書の安全に関する指示に対しては，指示内容を理解の上，必ず従ってください.

以上の指示を必ず厳守してください.
指示に従わないと，けがや事故の恐れがあります.

【取扱説明書について】

- 取扱説明書の内容は，製品の性能・機能の向上により将来予告なしに変更することがあります.
- 取扱説明書の全部または一部を無断で転載，複製することは禁止しています.
- 取扱説明書を紛失したときは，巻末の連絡先までお問い合わせください.
- 取扱説明書の内容に関しては万全を期していますが，万一不審な点や誤り，記載漏れに気づいたときは，お手数ですが巻末の連絡先までご連絡ください.

安全上のご注意

- ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ，正しくお使いください．
- この項目は，いずれも安全に関する内容ですので，必ず守ってください．
- 「警告」「注意」の意味は次のようになっています．

⚠ 警告	取扱いを誤った場合，使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの．
⚠ 注意	取扱いを誤った場合，使用者が傷害を負う可能性が想定されるものまたは物的損害の発生が想定されるもの．

ご使用時

● 火気厳禁

- 引火性のある溶媒を使用する場合，火気の使用は厳禁です．火災，爆発の原因になります．

⚠ 注意

● 換気に注意を

- 引火性，毒性のある溶媒を使用する場合，十分換気をしないと火災，爆発，中毒の原因になります．

● 液漏れに注意を

- 溶媒等の液漏れは，感電，中毒，薬傷，火災，腐食などの原因になります．液漏れの場合は，適切な保護具を付けた上で，液を取り除いてください．

⚠ 注意

●保護具の着用を

● 有機溶媒や酸などの溶離液を取扱う場合は，保護メガネ，手袋などの保護具をご使用ください．薬傷を負う恐れがあります．

●取扱いに注意を

● 取扱いが不適切であると，カラムの性能を損なうことがあります．取扱いには十分注意してください．

●適切な使用方法を

● 本カラムは分離，精製等に用いるもので，それ以外の目的には使用しないでください．

●圧力に注意を

● 急激な圧力上昇は，カラムの性能を損なう原因になります．又，カラム材質により破裂，飛散等の可能性があります．適切な保護具を付けた上で，十分注意して作業をおこなってください．

●分離精製物の取扱いに注意を

● 得られた分離精製物または精製溶液を製品および中間体として使用する場合は，十分にその安全性の確認をおこなってご使用ください．

●処分には適切な処理を

● 廃棄する場合は，産業廃棄物として適切な処理をおこなってください．

●液の飛散に注意を

● 注射器を使用する場合は，無理な力を加えないでください．カートリッジまたは注射器の破損あるいはカートリッジと注射器が外れて液が飛散する可能性があります．

【その他の注意】

● 本書は大切に保存してください．また，ご利用者が代わる場合には次のご利用者にお渡しください．

取扱い上のご注意（充てん剤に関する注意）

応急措置	眼に入った場合	¡ 流水で15分以上洗眼する．その際は瞼を開き水が全面にゆきわたるようにおこなう． ¡ 医師の手当を受ける．
	皮膚に付着した場合	¡水等で洗い流す．
	吸入した場合	¡ 空気の新鮮な場所に移動しうがいをおこなう．
	飲み込んだ場合	¡ 口腔を水洗し，医師の手当を受ける．
取扱い及び保管上の注意	換気	¡ 換気設備などで換気する．
	取扱い時の保護具	¡ 取扱いの際は保護メガネおよび防じんマスクを着用する．
廃棄上の注意	処分方法	¡ 廃棄は焼却処分による．
	一般的な留意事項等	¡ 処分作業は取扱いおよび保管上の注意事項に留意しておこなう．

□充てん剤（化学修飾シリカゲル）；

目　　次

2002年９月改訂
2000年11月改訂

この度はTOYOPAK ODSをお買い上げいただき有難うございます．ご使用の前に取扱説明書をお読みのうえ，正しくご使用くださいますよう，お願いいたします．

１．概要

1-1 TOYOPAK ODSの特徴

TOYOPAK ODSは試料の前処理用カートリッジで，低分子有機化合物の試料の前処理に適しています．

２．製品

2-1 種類と仕様

TOYOPAK ODSには，ゲル量の違いにより，次の２種類の製品があります．

製　　品	ゲ ル 量	包装単位	品　番
TOYOPAK ODS M	300mg	50 個	08487
TOYOPAK ODS S	90mg	50 個	08488

注）ゲルは，乾燥状態で容器に充てんしてあります．

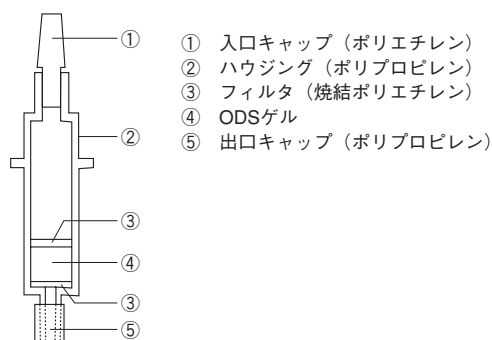
一般的にはMサイズを，極微少量試料（試料量0.5ml以下）の場合にはSサイズをご利用ください．

2-2 TOYOPAK ODSゲルの基材

シリカゲルに，オクタデシル基を導入した逆相分配クロマト用ゲルです．

2-3　TOYOPAK ODSハウジング（容器）の構造

2-3-1　構造

① 入口キャップ（ポリエチレン）
② ハウジング（ポリプロピレン）
③ フィルタ（焼結ポリエチレン）
④ ODSゲル
⑤ 出口キャップ（ポリプロピレン）

2-3-2　材質

TOYOPAKのハウジング（容器）はポリプロピレン製を用い，ゲルを押えている焼結フィルタはポリエチレン製です．共に添加物はありません．

3．使用法

3-1　使用pH範囲

オクタデシルシリル化シリカゲルが充てんされていますのでpH3.0～7.5でご使用ください．

3-2　使用前の洗浄の仕方

メタノール又はアセトニトリル（2～3 ml）で2～3回洗浄してください．

3-3　試料の注入および溶出の方法

試料の注入は注射器またはピペットでおこなってください．溶出は注射器で押し出すか，自然落下してください．

3-4　TOYOPAK ODSの利用法

3-4-1　一般的使用法

TOYOPAK　ODSをメタノール又はアセトニトリルで2～3回，次にイオン交換水で2～3回洗浄し，最後に注射器でエアーに置換した後，試料を注入してくださ

い．ゲルに吸着した成分は有機溶媒（メタノール又はアセトニトリル）の濃度を順次上げて溶出してください．

4．取扱い上の注意

4-1　液の飛散に注意

試料前処理用カートリッジの使用前洗浄，試料の注入および試料の溶出において，これらの液の飛散に十分注意してください．

注射器を使用する場合，カートリッジまたは注射器の破損およびカートリッジと注射器の間が外れて液が飛散することがないように無理な力を加えないでください．

特にガラス製注射器を使用する場合，破損の危険性が大きいため，ご注意ください．

材質上の問題等がなければプラスチック製の注射器をご使用ください．

注射器とカートリッジ間の外れを防止するためにカートリッジと注射器を両手で支えて軽く操作してください．

4-2　保護具の着用

ご使用時には保護メガネ，保護手袋など適切な保護具を着用してください．

5．おわりに

本取扱説明書の内容に関して，ご不明な点あるいはご質問等がありましたら巻末の連絡先にご連絡ください．

以下の名称は東ソー株式会社の登録商標です.

HLC, TSK-GEL, TSKgel, TSKgel SuperMultipore,
BioAssist, Enantio, PStQuick,
エンバイロパック/Enviropak, トヨパール/TOYOPEARL, ToyoScreen,
TOYOPEARL GigaCap, トヨパールメガキャップ/TOYOPEARL MegaCap,
トヨパールパック/TOYOPEARLPAK, TOYOPAK

東ソー株式会社　バイオサイエンス事業部

東京本社	営業部	☎(03) 5427-5180	〒105-8623	東京都港区芝3-8-2
大阪支店	バイオサイエンスG	☎(06) 6209-1948	〒541-0043	大阪市中央区高麗橋4-4-9
名古屋支店	バイオサイエンスG	☎(052) 211-5730	〒460-0003	名古屋市中区錦1-17-13
カスタマーサポートセンター		☎(0120) 17-1200	〒252-1123	神奈川県綾瀬市早川2743-1

Printed in Japan